



# 心臓カテーテル検査を受けられる

説明医師

様へ

看護師

月日経過	月 日	月 日		月 日
食事	手術前日	当日（検査前）	当日（検査後）	退院日
	制限ありません	検査の開始時間により 延食になります 絶食になります 制限ありません 水は飲みます	制限ありません	朝食後、退院できます
		看護師が説明 します	看護師が説明 します	
処置・観察	体温、脈拍、血圧を 測ります  毛剃りを行う場合が あります	早朝、検査前に体温、 脈拍、血圧を測ります  ネームバンドを書いて 足首につけます  車椅子で検査室に 行きます	体温、脈拍、血圧を 1~2時間ごとに測ります  2~3時間後に検査部位の 傷を確認します	体温、脈拍、血圧を 測ります（1回/日）  朝に検査部位の確認を します
注射・内服	就寝前に眠剤を服用 します  常用薬を持参し看護師に お渡しください	普段のお薬は、検査前日の 指示に従って内服してください  検査に行く前に 安定剤を内服します	点滴がついたまま病室に 戻ります	容態により退院後の お薬が出ます
行動	制限ありません  入浴、洗髪をしてください	検査前にトイレを済ませ 入歯、時計、アクセサリ、 眼鏡を外してください  寝衣に着替えてください （前あきのパジャマで結構です）	検査後2~3時間で止血 バンドを除去します  手首は曲がりついたりせず、できる だけ動かさないでください  検査後、説明があるまで安静に してください トイレ歩行はできます	検査部位の創の確認後、 制限ありません
説明	医師より説明 入院後の検査や 治療計画について  看護師より説明 検査前後の処置や 安静について  栄養士より説明 食事の栄養相談		医師より説明 検査結果と今後の治療 計画について （手術当日または翌日）  看護師より説明 退院後の療養について  薬剤師より説明 薬について	

\* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

\* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、  
予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

\* 入院費についてはおよその概算額です。検査や手術により金額が変わります。

\* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

保険 3 割	老人 1 割
¥ 63,000	¥ 23,000

2003.11.01 版

京都第一赤十字病院

--	--	--	--

--	--

--

05-125-2		クリニカル・パス			
パス名	心臓カテーテル検査 (2日間)	外来 医師		主治医	
		外 来 看護師		病 棟 看護師	

氏名 \_\_\_\_\_ 男・女 \_\_\_\_\_

感染症:(有・無)( ) HB (+、-、未) HC (+、-、未) RPR (+、-、未)

糖尿病:(有・無)(内服orインスリン)

月日	月 日		月 日	
経過	当日(検査前) 入院時間( : )	当日(検査中)	当日(検査後) 帰室時間( : )	退院日 退院時間( : )
目標	心身共に安定した状態で検査を受けることができる	検査による合併症をおこさない	出血がない(ヘマト・マ含む) 感染兆候がない 血栓、塞栓症がない 胸痛がない	
食事	昼延食		食事、飲水 直後より可	朝食後、退院
			帰室時 ( : ) ( : )	
検査・ 処置・ 観察	体温			
	脈拍			
	血圧			
	胸部症 状			
	便			
除毛	手首(右・左)	確認事項 義歯 指輪 時計 眼鏡	実施時間 pm(1時・連絡時)	検創 ( 時間後)
	常用薬チェック	排尿時間 ( 時 分) 動脈触知 橈骨( )	血管確保( ) 穿刺部位( )  使用薬剤 ヘパリン ( ml ) プロタミン( ml ) 造影剤 ( ml )  動脈触知 橈骨 足背/R( )L( )	検創後 インジエクション <sup>®</sup> 使用
注射・ 内服	定期薬 継続 休薬(昼) 他( )	パナセイン、結果及び特記事項	検査後輸液 終了後除去 継続(要処方箋)	
行動	出室前 デバス1T		安静度 床上安静 ( 時間 ) 以後自由  リストバンド使用 ( 時間 ) シーネ使用( 時間 )	
説明	医師より 入院診療計画書 検査同意書  看護師より 入院生活について 検査前リエンション		医師より 検査結果説明 今後の治療計画  看護師より 退院後の療養について  薬剤師より 薬剤管理指導	次回外来受診日 月 日
追加・ 備考	1) 安静度(院内・棟内) 内服自己管理(可・不可) 2) 血圧 回/日 心電図モニター(要・不要) 3) 胸痛の場合 ニトパ <sup>®</sup> 1錠舌下 前後12誘導心電図 ニトパ <sup>®</sup> 3回舌下(15分間隔)で 無効ならドクタール  基準寝具 初期オデット	Ptの反応:	4) 血圧上昇時 収縮期180mmHg以上 拡張期110mmHg以上 アタラト1錠内服 5) 疼痛・発熱38.5度以上 ボルネ <sup>®</sup> 坐(25)1個 6) 便秘時 プルセド <sup>®</sup> 2錠 7) 不眠時 アパ <sup>®</sup> 1錠	退院薬 (要処方箋)
バリア ンス				
巡視				
署名				

様へ

看護師

月日経過	月 日		月 日
食事	当日(検査前)	当日(検査後)	退院日
	延食になります	制限ありません	朝食後、退院できます
			
処置・観察	体温、脈拍、血圧を測ります  毛剃りを行う場合があります ネームバンドに氏名を書いて足首につけてください 車椅子で検査室に行きます 	体温、脈拍、血圧を1~2時間ごとに測ります  手首を用具で圧迫します 2~3時間後に検査部位の傷を確認します	体温、脈拍、血圧を測ります(1回/日)  朝に検査部位の確認をします
注射・内服	常用薬を持参し看護師にお渡しください  普段のお薬は、検査前日の指示に従って内服してください 検査に行く前に安定剤を内服します 	点滴がついたまま病室に戻ります(終了後抜去します) 	容態により退院後のお薬をお渡しします 
行動	検査前にトイレを済ませ入歯、時計、マニキュア、アクセサリ、お化粧品をとり、眼鏡を外してください 寝衣に着替えてください(前あきのパジャマで結構です)	検査後2~3時間で止血バンドを除去します(手首を曲げたりついたりせずできるだけ動かさないでください)  トイレ歩行はできます 	検査部位の創の確認後、制限ありません 
説明	医師より説明 入院後の検査や治療計画について  看護師より説明 検査前後の処置や安静について 	医師より説明 検査結果と今後の治療計画について(検査当日または翌日)  看護師より説明 退院後の療養について  薬剤師より説明 薬について 	

\* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

\* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

\* 入院費についてはおよその概算額です。検査や手術により金額が変わります。

\* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

保険3割	老人1割
¥57,000	¥20,000

2003.11.01版

京都第一赤十字病院